

6月の生活目標 《安全なくらしを心がけましょう》

生活九ちゃん（生活指導）

子供にとって「安全なくらし」とは何でしょうか？これは、子供自身にも考えてもらいたいですし、分かっているほしいことです。学校での「安全なくらし」とは、「楽しい」とみんなが感じられるようにすることと考えています。そのためには、事故やけが、大きなトラブルが起きないように心がけることが大切です。そのために、「約束」や「ルール」を守るとみんなが安全に過ごすことができます。九小では、「安全なくらし」を心がけていきます。

ご家庭でも、放課後や交通ルールなども含め、「安全」について考えてみてください。

安全指導＜自転車のルールとマナー＞

生活九ちゃん（生活指導）

毎年、小学生の自転車の事故が起きています。自転車はとても便利なものですが、使い方を誤ると大きなけがや事故につながります。自分が被害に合うだけでなく、人にけがをさせてしまうこともあります。

そこで、学校では、以下の点を指導していきます。

- ・自転車に乗るときは、ヘルメットを必ず着用すること。
- ・車道では、自転車は左側通行。（小学生は歩道を走ってもよい。）
- ・歩道では、すぐに止まれる速さで。（歩行者優先）



また事故を防ぐため、ブレーキが効くか、ライトがつくか、サドルの高さが適切であるか等、定期的な点検も忘れずに。ぜひご家庭でも、自転車の乗り方について話し合ってみてください。

ふれあい月間

代表委員会担当

東京都教育委員会は、「心の東京革命」教育推進の一環として、6月、11月、2月を「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」と定めています。本校でも、この月をいじめにならないための指導強化月間とし、児童へのアンケートを実施し、必要な児童への面談や、アンケートに対応した組織的な指導を行います。道徳授業、学級活動など、学校の教育活動のあらゆる場面を通して、いじめにならないあたたかな心あふれる学校づくりのための指導をしてまいります。

代表委員会では、あたたかい関係づくりのために、昨年度に引き続き「いいね！ボックス」の取組を実施します。友達の良いところを書き、「いいね！ボックス」に入れます。昨年度は、この取組がきっかけで友達の良いところを見付けようという意識が高まりました。書いてもらえたことをきっかけに、自分も友達の良いところを見付けたいと思う子供も増えました。今年度も、たくさんの「いいね！」が集まることを楽しみにしています。また、今年度も「あいさつ運動」に取り組み、明るく元気な挨拶が溢れる九小を目指します。どの学年の子供たちも、気持ちの良い挨拶が自然とできる学校を目指し、挨拶の大切さや挨拶がもたらす良い影響について、代表委員が中心になって伝えていこうと考えています。

防犯・防災委員会

副校長 相川 猛

4月30日（火）に第1回の防犯・防災委員会があり、顔合わせや今後の予定の打ち合わせをしました。子供たちの安全や地域の防災のために、地域の防災担当の方やPTA役員の皆様と学校で、今後の連携を確認しました。何もないときに、安全や防災を考えることは、明確な「意識」がないといけない、ということに改めて自覚しました。地域の安全のために組織的な取組がさらに潤滑に進むよう、知恵を出し合って協力を進めていきたいと思えます。保護者の皆様のご協力も引き続き、よろしくお願ひします。

ジュニアバンド

ジュニアバンド顧問

九小ジュニアバンドは4年生15名、5年生32名、6年生12名、計59名が所属しており、月・水・木曜日の朝と第2、第4土曜日の午前中に活動しています。

現在は、上級生が新入部員に教えながら、楽器の基礎的な奏法を習得しているところです。パート練習を中心に行っていますが、上級生が率先して下級生をリードしていく姿が頼もしいです。

今年度も可能な限り、学校行事での演奏や「都の演奏会」等、学校外での演奏も行っていきたいと思っています。ジュニアバンドの活動を充実させることは、本校の特色である「芸術あふれる学校」にもつながります。

総勢59名と大人数で活動していますが、楽器の数が足りず、他校からもお借りしている状況です。もしもご家庭に眠っている楽器がありましたら、ご連絡いただくと有難いです。また、子供たちに楽器指導をしていただける方も募集しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



給食室から

栄養士

4月、2年生がたけのこ掘りを行いました。毎年3月の中旬から頭を出し始めていたたけのこですが、今年は寒さが続きなかなか出てきませんでした。2年生が掘るときには、例年と比べて小ぶりですが、また柔らかくておいしいたけのこが収穫できました。そのたけのこは、お好み焼き・たけのこご飯として給食で提供しました。

5月、1年生が空豆のさやむきを行いました。空豆はその日のうちにゆでてもらいました。九小全員分の470本をむきました。さやの手ざわり、さやの中のふわふわを感じていました。

たけのこも、空豆も季節を感じるおいしい食材です。料理されたものを食べている子供たちですが、収穫や調理のひと過程を体験することで、食への意欲がぐんと高まります。

給食室には1・2年生が給食ワゴンを取りに来て、食べ終わったワゴンを返しに来ます。「いただきます」「ごちそうさまでした」と、元気な声が調理場に響きます。元気な声に調理員さんはエネルギーをもらいます。これからもたくさん食べて、すくすく育ててほしいです。

ご家庭でも、お子さんと一緒に食材に触れる機会を作ってみてください。買い物と一緒にいく、一緒に料理をするなど、ちょっとしたことで、お子さんの目はキラキラすると思います。

6月には2年生がブルーベリーの摘み取り、7月には1年生がトウモロコシの皮むき、3年生が枝豆のさやとりを予定しています。

お知らせ

近年の気候の状況から猛暑日が続くと予想され、熱中症の危険を軽減し、児童・生徒の安全面を配慮することと、授業時数を確保した上で学校における働き方改革を推進することから、令和6年度から夏季休業期間が下記に変更となりました。ご承知おきください。

夏季休業期間 7月21日から8月31日



九小だより

令和6年5月31日
国分寺市立第九小学校
6月号
校長 宇田川 真



「伸びよう、伸びよう」

副校長 相川 猛

第九小学校に赴任して、2か月が経ちました。

この間、子供たちと接していて、改めて実感したことがあります。それは、どの子も「伸びよう、伸びよう」と生活しているなあ・・・ということです。始業式から始まり、修了式や卒業式に1年間や6年間を振り返ってみると、いつの間にか、「あれもできるようになった」「成長しているなあ・・・」といったことをしみじみと味わうことがあると思います。

子供たちは目の前のことに、ひた向きに取り組めます。もちろん、一人一人の子供によって、頑張る次の一歩は違います。しかし、どの子も進んでいます。頑張ろうとしています。一見すると、“大丈夫かな？”“なんでそうなるのかな？”“なんでできないのかな？”と思うことがあります。だけど、「本音は・・・本当は頑張りたい!のかな」と感じる人が多いです。一人一人の子供を見る“見方”を広げて、ゆとりのある豊かな気持ちで、これからも教職員一同、関わっていけるよう努めていきたいと思えます。

5/8(水)に研修会がありました。その中で、講師の先生から、教員は「子供の目線で/子供と共に」という意識で学び手としての感覚を磨いていく中で、子供の姿の見方を変えていける、という趣旨のお話がありました。その時に、休み時間に子供たちと一緒に遊んで遊ぶ、九小の多くの先生方の姿が思い浮かびました。何気ない子供との日常の活動の中に、子供を育てているものがあるのかな・・・と感じました。「楽しい学校」そのきっかけ作りにも、今後も取り組んでいきたいと思えます。

そして、何より子供の成長を願い、学校をサポートして下さる保護者の皆様。これからも変わらずに、「子供の成長」のために、「同じ目線」で「同じ方向」で、共々に歩いていきたいと思えます。『チーム九小』としてこれからも、どうぞよろしくお願いいたします。

〈教材費口座振替のお知らせ〉

教材費等納入に際し、口座開設及び振替手続き、誠にありがとうございます。

6月14日(金)に教材費等の納入金を口座振替させていただきます。

年1回の振替で高額になり、大変なご負担をお掛け致しますが、ご協力の程、よろしくお願い致します。尚、口座への入金の前日までお願い致します。

